

2025年10月7日

「学校図書館に求められる 人材の育成の現状と 今後の充実に向けて」

公益社団法人
全国学校図書館協議会
顧問 設楽敬一

【本日の話題】

- 学校図書館における司書教諭・学校司書の現状
- 学校図書館の司書教諭・学校司書に求められる資質・役割・専門性
- 司書教諭・学校司書の配置充実に向けた課題

【充実に向けての提案】

- 読書指導に加えて、学習指導ができる環境
- 主体的な学びを支援できる機能の充実
- 情報活用能力を育む教科等横断的や探究学習の充実により自立した学習者の育成を目指す

学校図書館における 司書教諭・学校司書の現状

【司書教諭の発令状況】

小学校	全体の状況	12学級以上の学校 における発令状況	中学校	全体の状況	12学級以上の学校 における発令状況	高等学校	全体の状況	12学級以上の学校 における発令状況
国立	92.6% (100.0%)	92.6% (100.0%)	国立	71.0% (72.6%)	95.7% (95.9%)	国立	64.7% (64.7%)	100.0% (100.0%)
公立	69.9% (67.9%)	99.4% (99.4%)	公立	64.3% (64.6%)	98.9% (98.9%)	公立	86.2% (87.0%)	98.5% (99.3%)
私立	61.8% (64.3%)	87.8% (89.2%)	私立	46.7% (68.4%)	66.7% (88.0%)	私立	70.9% (79.6%)	80.6% (88.2%)
特区	0.0% (50.0%)	0.0% (100.0%)	特区	－ (－)	－ (－)	特区	12.5% (10.5%)	100.0% (100.0%)
合計	69.9% (68.0%)	99.2% (99.3%)	合計	63.0% (65.0%)	97.0% (98.3%)	合計	81.5% (84.5%)	93.2% (96.1%)

令和2年5月1日現在。

() 内は平成28年4月1日現在。 出典：文部科学省 「学校図書館の現状に関する調査」

学校図書館法附則第二項の学校の規模を定める政令 (平成9年政令第189号)

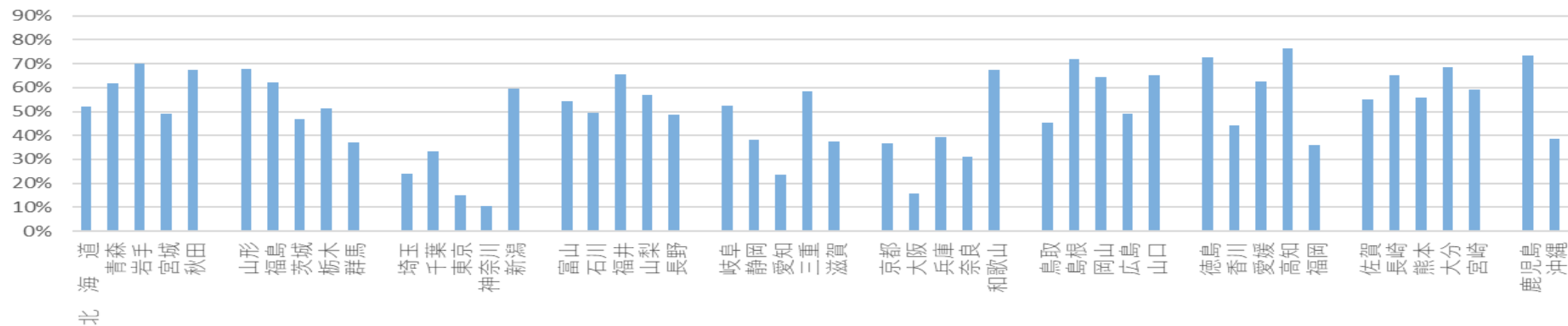
学校図書館法附則第二項の政令で定める規模以下の学校は、**学級の数**（通信制の課程を置く高等学校にあっては、学級の数と通信制の課程の生徒の数を三百で除して得た数（一未満の端数を生じたときは、一に切り上げる。）とを合計した数）**が十一以下の学校とする。**

11学級以下の司書教諭配置

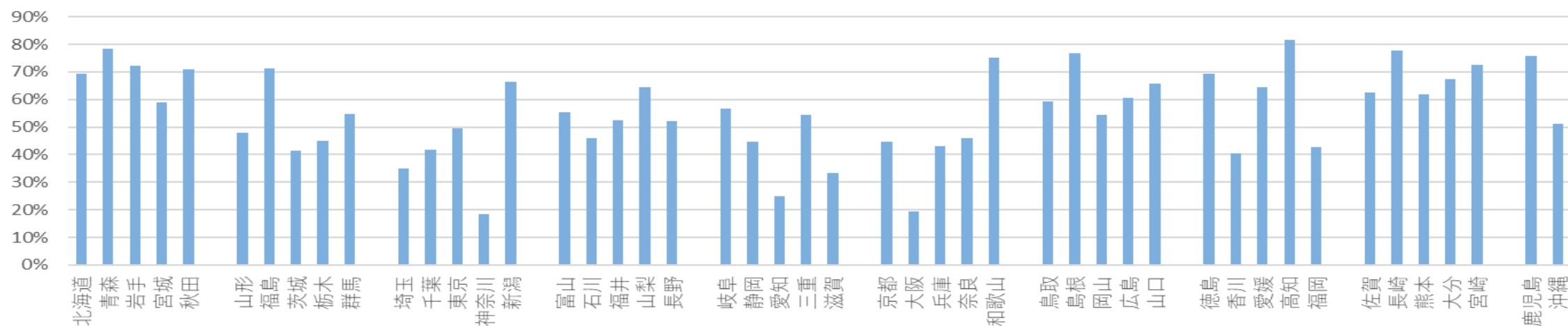
	学校数	学級数	学校数	発令数	発令割合
小学校	19,197	12以上	11,008	10,920	99.2%
		11以下	8,189	2,498	30.5%
中学校	9,950	12以上	4,807	4,661	97.0%
		11以下	5,143	1,608	31.3%
高等学校	4,886	12以上	3,901	3,636	93.2%
		11以下	985	344	34.9%

令和2年度「学校図書館の現状に関する調査」

小学校11学級以下の割合



中学校11学級以下の割合



令和2年度「学校基本調査（都道府県別学級数別学校数）」

11学級以下の学校の割合

	全学校数	11学級以下の学校数	割合
公立小学校	19,217	8,407	43.7%
公立中学校	9,291	4,782	51.5%

令和2年度「学校基本調査（都道府県別学級数別学校数）」

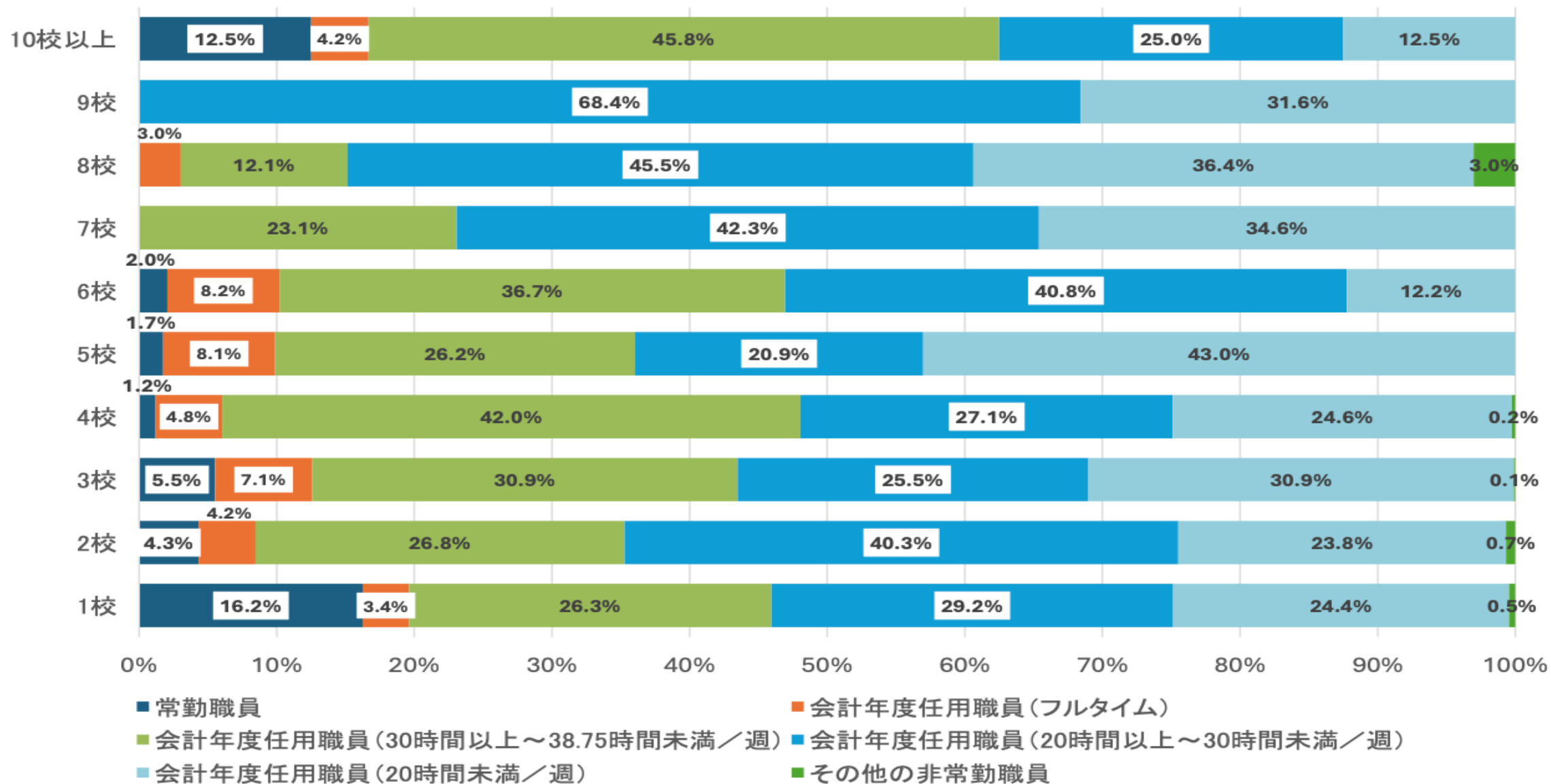
【学校司書の配置状況】

小学校	配置学校数	全体に占める割合	中学校	配置学校数	全体に占める割合	高等学校	配置学校数	全体に占める割合
国立	40校 (42校)	58.8% (58.3%)	国立	38校 (40校)	55.1% (54.8%)	国立	13校 (13校)	76.5% (76.5%)
公立	13,051校 (11,561校)	69.1% (58.8%)	公立	6,027校 (5,392校)	65.9% (57.1%)	公立	2,290校 (2,349校)	66.4% (66.9%)
私立	109校 (115校)	46.8% (51.3%)	私立	310校 (521校)	42.0% (70.4%)	私立	775校 (915校)	55.2% (66.4%)
特区	2校 (2校)	100.0% (100.0%)	特区	－ (－)	－ (－)	特区	1校 (2校)	6.3% (10.5%)
合計	13,202校 (11,720校)	68.8% (58.8%)	合計	6,375校 (5,953校)	64.1% (58.0%)	合計	3,079校 (3,279校)	63.0% (66.6%)

令和2年5月1日現在。

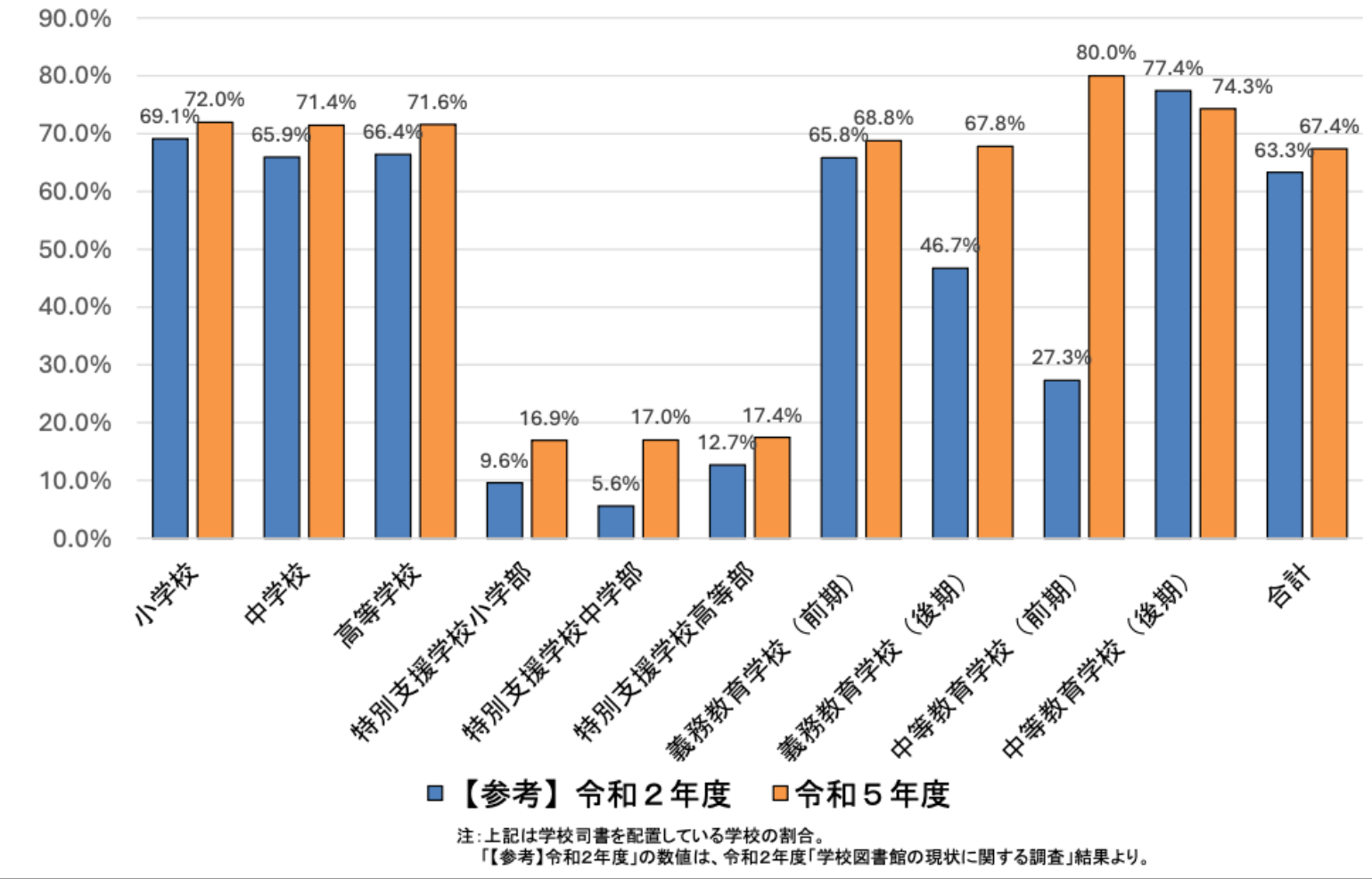
() 内は平成28年4月1日現在。 出典：文部科学省 「学校図書館の現状に関する調査」

学校司書の任用状況



「令和5年度公立学校における学校司書の配置状況に関する調査」

(1) 各学校種における学校司書の配置の有無



「令和5年度公立学校における学校司書の配置状況に関する調査」
 結果（概要）（令和5年5月1日現在）

平均蔵書冊数過去12回の学校図書館調査結果の推移

	小学校	中学校	高等学校
2013年度	9,745冊	10,971冊	25,400冊
2014年度	9,601冊	11,874冊	25,524冊
2015年度	10,252冊	11,929冊	25,347冊
2016年度	10,217冊	11,916冊	27,561冊
2017年度	9,941冊	11,985冊	25,572冊
2018年度	9,856冊	12,585冊	25,787冊
2019年度	10,335冊	11,579冊	27,204冊
2020年度	9,854冊	11,259冊	27,734冊
2021年度	9,626冊	12,048冊	25,813冊
2022年度	10,033冊	11,323冊	27,378冊
2023年度	9,965冊	12,244冊	26,534冊
2024年度	9,898冊	13,264冊	26,391冊

負担軽減状況

	学級数	学校数	割合	業務時間	平均
小学校	12以上	1,209	11.1%	19,765.5	1.8
	11以下	304	12.2%	3,635.2	1.5
中学校	12以上	559	12.0%	11,245.6	2.4
	11以下	202	12.6%	4,430.5	2.8
高等学校	12以上	580	16.0%	17,536.8	4.8
	11以下	38	11.0%	1,476.2	4.3

令和2年度「学校図書館の現状に関する調査」

学校図書館の司書教諭・学校司書に求められる 資質・役割・専門性

【前提】

- 学校図書館に関する認識は学校間格差が大きい
- 学校図書館を利用する教師は、学校の全職員の一部に留まる
- 司書教諭と学校司書の区別がつかない職員もいる

【現状】

- ICT機器の活用
- 学校図書館を使った授業は時間がかかる

【教師の専門性】

- 教職に対する情熱
- 教育の専門家としての力量
- 総合的な人間力

「教育の専門家としての力量」

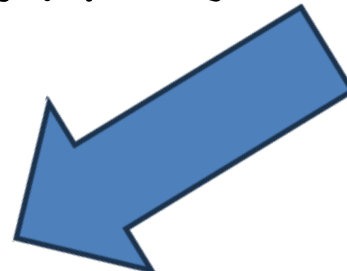
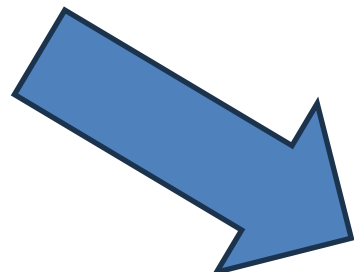
- 学習指導・授業づくりの力
- 子ども理解力・生徒指導力
- 集団指導の力・学級づくりの力

「学習指導・授業づくりの力」

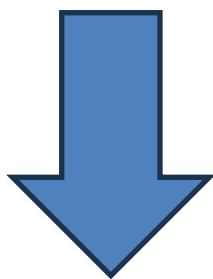
学習指導要領の目的は、「生きる力」の育成

○主体的な学び

○対話的な学び



○（生涯にわたる）深い学びの実現



○**学び方を身につける**
（自立した学習者）

「学び方を身につける（学び方を学ぶ）とは」？

○どんな分野でも自分で学習サイクルを回せる

○未知の課題に直面しても自力で解決する力

未来を生きる子どもたちに、最も重要なスキル



役割

教育課程への貢献

読書指導

学校図書館の運営

専門性

教育者としての専門性

図書館情報学の専門性

情報活用能力

司書教諭

司書教諭・学校司書の配置充実に向けた課題

学校図書館は子どもたちの学びを支える設備

目的：教育課程の展開に寄与する

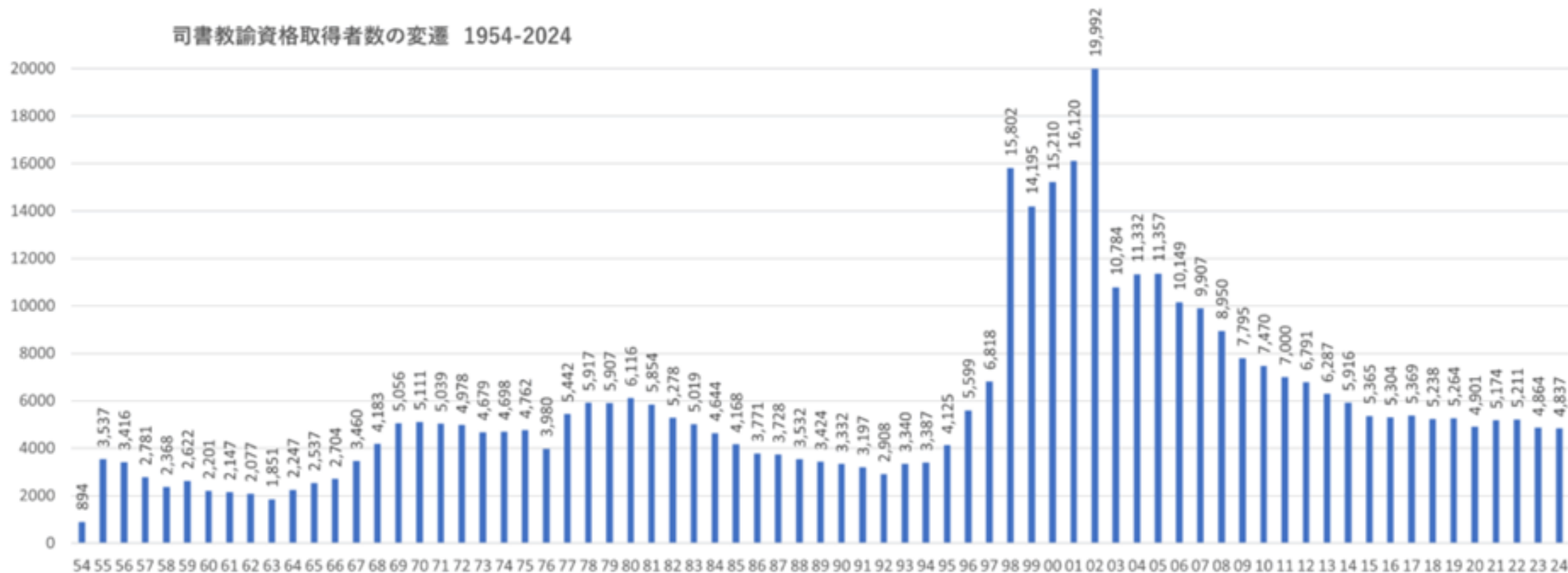
児童・生徒の健全な教養を育成する

1. 読書センター機能：読書の喜びを育む場、豊かな人間性を育む場
2. 学習センター機能：学習活動を支援する場、学び方を学ぶ場
3. 情報センター機能：多様なメディアの提供の場、情報リテラシーを育む場

- 司書教諭の専任化が学校図書館の機能を発揮するのに有効
- 私立学校の専任司書教諭の活躍を見れば明らか
- 東京都では、学校司書の公費配置、専任司書教諭配置に向けて動いた。

都立高等学校への配置も、1968年をもって新採用は廃止されることとなった。全国的に公費の学校司書の配置が進んだこと、あるいは、既配置者のなかに学校図書館専任よりも教科担当を希望する者が漸次増えてきたことなどから、東京都は専任司書教諭配置に消極的になったものとみられている。（『学校図書館50年史』P49より）

司書教諭資格取得者の変遷（1954-2024）



Spontane.info立教大学中村百合子（公開日 2025/06/13）より

	全小学校			全中学校			全高等学校		
	学校数	司書教諭	発令状況	学校数	司書教諭	発令状況	学校数	司書教諭	発令状況
令和6年度	18,822	14,555	77.3%	9,882	6,400	64.8%	4,774	3,883	81.3%
令和5年度	18,980	14,527	76.5%	9,944	6,451	64.9%	4,791	3,889	81.2%
令和4年度	19,161	14,340	74.8%	10,012	6,351	63.4%	4,824	3,885	80.5%
令和3年度	19,336	14,450	74.7%	10,076	6,334	62.9%	4,856	3,889	80.1%
令和2年度	19,525	14,462	74.1%	10,142	6,383	62.9%	4,874	3,957	81.9%
令和元年度	19,738	14,576	73.8%	10,222	6,423	62.8%	4,887	3,955	80.9%

学校基本調査「本務教職員のうち教務主任等の数（再掲）」より

【配置充実に向けた課題】

- 学校司書の配置を1校に一名配置を目指す
- 学校司書の間接的支援、直接的支援、教科指導への支援を学校全体で計画的に導入する
- 司書教諭が学校図書館に関わる時間を週2時間程度設けたり、司書教諭を複数人発令する
- 学び方や情報活用等に関する指導や支援ができる司書教諭、学校司書の研修体制を充実する
- 情報活用能力を育むために、カリキュラムマネジメントに学校図書館活用計画を盛り込む

御清聴ありがとうございます。